

パブリックコメント 提出意見

【提出者数】※7月13日現在

28人(FAX:2人 メール:3人 市ホームページ:4人 LINE:19人)

【意見件数】※1人の意見を内容(基本方向)ごとに分け、1件としてカウント

42件(健康・医療・福祉:1件 子育て・若者・教育:8件 自然・環境・エネルギー:5件 都市基盤・防災・安全:17件 伝統・文化・生涯学習:3件
コミュニティ・共創:2件 行政経営・行政サービス:3件 全般:3件)

No.	基本方向	施策	意見
1	健康・医療・福祉	社会保障	国民保険料や介護保険料が高すぎます。値上げせず、値下げできないか検討してください。
2	子育て・若者・教育	子どもの居場所	青梅市には子供たちが自由に遊べる広場(原っぱ・遊具)が少ないように思います。子育て世代のためにこれらを各地区に整備して、若い世代に住んでもらうことが市の活性化に繋がると思います。
3	子育て・若者・教育	子どもの居場所	青梅市に在住して7年ほど経ちます。結婚を機に越してきました。自然も多く住みやすい街だと思っておりますが、現在住んでいて思うことは子ども達の放課後の居場所の少なさです。身近に公園などがなくどうしても遊ぶ場所は校庭、もしくは自宅となっている状況です。放課後に子ども達が集まれるような場所がもっとあったらと思います。例えば自治会館をなど決まった曜日だけ解放するなどして欲しいです。特に長期休みにそのような対応をしていただけると助かります。近所にあった公園も、近くの保育園の職員の方の駐車場になってしまったりと、こどもが気軽に集まれる場所がどんどん少なくなっているように思います。ですので、こどもが気軽に放課後に集まれる場所、またそこで地域の方と子ども達との交流の場がもっとあったらと思います。よろしくお願いします。
4	子育て・若者・教育	子どもの居場所	児童館の設置
5	子育て・若者・教育	教育施設	第二小に息子二人が通っています。トイレが臭く、また少し怖いからトイレにあまり行かないと言っていました。みんなが何年も使ってるから仕方ないよ、トイレは我慢しないでちゃんと行ってねと伝えてはいますが確認できるわけではないので心配です。改装までは無理でも、市内の学校トイレの消臭や明るく見せる工夫などをしてもらえるといいなと思います。

No.	基本方向	施策	意見
6	子育て・若者・教育	教育施設	小中学校が老朽化してきています。年次計画をたてて、しっかり補修を。
7	子育て・若者・教育	発達支援	気軽に発達の相談が出来る場所(今もあるとは思いますが)発達支援センターが子育て支援センターの中にあってもいいのではないか。乳幼児期、集団生活が難しい等、病院の診断がなくても相談出来たり、その子に合った乳幼児期に大切な発達支援が出来る場所があって欲しい。
8	子育て・若者・教育	学校給食	学校給食費が値上げにならないように補助をお願いします。
9	子育て・若者・教育	経済的負担軽減	子供手当を増やして市民税を減らして下さい。
10	自然・環境・エネルギー	森林整備	青梅・奥多摩 森林の杉を伐採。広葉樹に植替え。
11	自然・環境・エネルギー	水辺環境	川沿いの遊歩道の整備。市内を歩いてみるとウォーキングやランニングする人の数の多さを感じる。特に年配者のウォーキング層が多い。健康寿命を高めるために市はインフラ整備に力を注ぎ、青梅マラソンのブランドも生かしてランナーやウォーキングが好きな層の移住誘致に取り組むべき。特に多摩川沿いの遊歩道が全く整備されてないのには移住してきて驚いた。自然が売りというのが全く売りにできてない。市役所から多摩川上流方面へ10Kmほどの川沿いの遊歩道を作り、その周辺には店舗やスーパー銭湯などを誘致しておけば、高尾に似た形で週末の観光客含めて青梅を楽しめる余地が大きいはず。
12	自然・環境・エネルギー	環境保全	多摩川再生！冷たい水の放水無くして、工業用水の排水を無くす。多摩川の魚を増やしましょう。
13	自然・環境・エネルギー	生活環境	自然豊かな青梅市だからこそ、市民が自然を守り共存して気軽に楽しみリラックスできる癒しの場所を作る。もちろん近隣からも大勢訪れてもらうのも結構でしょう。森や林を整備して、樹木と共存させてお花畑や広場・遊具、ベンチを作り、散策道や家族連れが楽しめる空間を作る。青梅市は豊かな山々が身近にありハイカーには魅力あるところです。しかし、そんな自然を見てるだけで楽しんでいる市民がどれだけいるか疑問です。
14	自然・環境・エネルギー	生活環境	河辺駅と東青梅駅の喫煙所をなくしてください。毎回通るたびにタバコの煙がきてとても迷惑しています。河辺駅は駅前のあんななど真ん中に喫煙所を置く必要があるのでしょうか。東青梅駅の喫煙場所も毎日通るのでとても不快です。

No.	基本方向	施策	意見
15	都市基盤・防災・安全	土地利用	<p>10年後の青梅市にて、一市民として提案しました。明星大学跡地ですが、市長と市民懇談会の席で有権者の声を聴くと明言にて、再度コメントします。</p> <p>市長は中長期政策としてサッカー場思案を、対象地は25万坪、文教都計画地区です。成らば残り残地は如何様に。試算裏無き思い付き、無言です。市民として産学官連携での仮称先端技術開発センター 里山原風景構想を再三市議等に提案していますが何ら対話が有りません。議会質問も対案無き市議、行政安易に追随するだけです。何故購入、売ってくれ、買ってくれ、成らば金額は、未だ開示を頂けません。暗雲が漂っています。</p> <p>当方企画案、国内超大手世界的企業での地元雇用拡大、税収増、中心市街地活性化、大規模な環境保全ミュージアム案です。対象地の隣接、大規模用地は西武鉄道がお持ちですが、状況次第でのプロジェクト参加を。事業運用は西武鉄道グループにて。民案件ですので、行政での財政負担皆無、禍根を残さないため、既に其れなりの行動を起こしています。何時でも門を開けてます。市民との公開質疑の場を頂けませんか。提案をします。</p>
16	都市基盤・防災・安全	土地利用	明星大学跡地、購入 Jリーグチーム発足。
17	都市基盤・防災・安全	土地利用	<p>明星大学跡地の有効利用</p> <p>都立または国立にて、西東京国際医療大学(仮名)を設立。大学病院を置く事により学生が来る。近くには大学寮やアパートが出来て青梅市の人口が多くなる。青梅駅前の商店街にも学生が来るようになり商店街の活性化がはかれる。医療で安心な町、住みたい町ランキング、青梅市の知名度が良くなる。</p> <p>青梅市の中心が東へ行っているようですが、東に行っては勤めがさらに東へと移り福生や昭島方面へ流れてしまう。青梅市の中心を青梅駅にすることで青梅駅よりも西に住む人は青梅駅前で買い物ができるようになるので、青梅の西側にも人口増加の見込みが得られる。</p>
18	都市基盤・防災・安全	土地利用	明星大学は不便な場所にあるので、多額の費用をかけて購入する必要はないと思います。

No.	基本方向	施策	意見
19	都市基盤・防災・安全	中心市街地活性化	<p>青梅市を活性化するためには、現在ゴースタウン化している青梅駅周辺の再開発が必要だと思います。おそらく観光で来られた方の多くは、青梅駅前のさびれた感じに「がっかり」されているのではないのでしょうか？</p> <p>活性化のためのキーワードとして「都心に近く自然がある青梅」と「スポーツの拠点としての青梅」であると思います。土日の朝の青梅線の下り電車は、登山客やハイカーなどでいっぱいです。本当に目を見張るばかりの多さです。こういう人たちは、行きも帰りも青梅駅では降りません。多少は、帰りに河辺駅で降りて「梅の湯」に入るくらいだと思います。登山やハイキングだけではなく、ランニング、トレイルランニング、ロッククライミング、自転車、カヌー、釣りなどいろんなタイプのスポーツを青梅で楽しめます。しかも、青梅は都心に近いという圧倒的なアドバンテージがあります。こういった健康維持のために登山やランニングをしている人たちや、スポーツ愛好家のための一大拠点としての青梅駅周辺再開発をお願いしたいです。</p> <p>具体的には、昭島のアウトドアビレッジのような商業施設、ランナーのための着替えやお風呂(あるいはシャワー)の施設、自転車をちょっと置いてお茶を楽しめるようなお洒落なカフェ、大きなリュックを置けるスペースがある居酒屋などです。その他、多摩川沿いにランニング専用の道を整備したり、自転車が安全に走行できるような道路作りができれば更に良いと思います。</p> <p>今のような「昭和レトロ」路線だけでは、絶対に活性化できません。「健康増進の街」としてのイメージを作るべきです。</p>
20	都市基盤・防災・安全	中心市街地活性化	<p>周りを山々に囲まれ、多摩川が流れ、起伏に富んだ青梅市に住んで40年近くになりますが、今でも住んで良かったと思っています。しかしながら、青梅市は都下で一番早く高齢化社会が訪れると言われ、市の玄関口である青梅駅周辺はさびれて活気がなく残念でなりません。ハイカーが素通りするだけの豊かな自然だけでは活性化は難しいと思われまます。どうすれば若い世代が青梅に住んでくれるか、どうすれば沢山の人々が青梅を訪れるか、小生も高齢者の一人としてこれからの10年後の魅力ある青梅市に期待をしたいと思いコメントさせていただきます。</p>
21	都市基盤・防災・安全	中心市街地活性化	<p>青梅駅は市の玄関口です。そんな青梅駅前の再開発も含め、駅周辺を中心としたエリアの活性化を計ることが重要です。それにはリピーターを含む大勢の人々に来てもらい、そして、お金を落としてもらうことです。他のところの成功例も参考にしながら検討して頂ければと思います。</p>
22	都市基盤・防災・安全	都市景観	<p>日陰が欲しい 街路樹の剪定について</p> <p>子供が1月に生まれて、初めて日陰のありがたさに気がつきました。青梅市は街路樹が沢山植っていますが、剪定が垂直すぎて、影ができません。もう少し影の面積が広がるような剪定をして、武蔵野市のような街路樹を目指して欲しいです。武蔵野市では車道も覆うような枝の豊かな街路樹に覆われた道が沢山あります。せっかく緑豊かな青梅ですので、道も緑で埋め尽くして欲しいです。</p>
23	都市基盤・防災・安全	公園整備	<p>永山公園の当たりから青梅駅付近に向けてジップラインを作りたい。日本の都市でジップラインができれば、観光で人が集まると思う。</p>

No.	基本方向	施策	意見
24	都市基盤・防災・安全	公園整備	市内の公園に、有料でも良いのでドッグランを作ってほしいです。
25	都市基盤・防災・安全	公園整備	ぜひ駐車スペースの確保できるドッグランを！猫の街として売り込むのもいいですが、より人と密接で、活動的で、将来性のまだまだある犬に優しい、果ては動物に優しい市として広報すべきです！設備がしっかりしていれば、他自治体から足を運ぶ方も見え、それが青梅市への転居につながるやもしれません。低料金なら有料にしても、いけると思います。どうぞ宜しくお願い致します。
26	都市基盤・防災・安全	公共交通	青梅駅以西の青梅線各駅は殆どが無人駅で階段の上り下りは高齢者には一苦勞、これでは電車利用がますます遠のく気がします。さらに沿線にはバスも走っていないので高齢者にとって外出するのが重い負担となります。そこで青梅駅以西の青梅街道にバス(コミュニティバス)を走らせてはどうでしょうか。電車が走っていない時間帯に走らせれば効果的です。さらに、バス停は無し、自由に乗り降り出来るようにする。また、施設などに所用で出かける際、行き先ごとのバス(コミュニティバス)を走らせることも高齢者にやさしいと思います。
27	都市基盤・防災・安全	公共交通	根ヶ布のみならず、坂の上までくるバスの運行
28	都市基盤・防災・安全	公共交通	高齢者が自家用車がなくても生活しやすいように買い物、病院などに行けるよう安価または無料で乗れるコミュニティバスを頻繁に走らせて欲しいです。
29	都市基盤・防災・安全	公共交通	交通不便地区をなくす為、ワゴン車の運行や予約型乗り合いタクシーなど地域に合った方法を考えてください。
30	都市基盤・防災・安全	公共交通	青梅線に中央線の特快の様な、駅を飛ばす電車があると便利だと思います。青梅駅前開発のお話に期待しています。 狭い話になってしまいますが、私は二俣尾駅を利用しています。周りは高齢者が多く、駅ホームへの階段の上り下りがキツイ様です。日向和田駅の様な階段の無い駅だったら良いのにといつも思っています。新小金井駅の様な両側に家があっても階段の少ない駅だったら、高齢者の方も使いやすいのでは…。利用者が少ないので非現実的な意見ですが。
31	都市基盤・防災・安全	上水道	水道代が高すぎる。似たような立地の隣の羽村市と比べるとかなりの差。立地が悪いところに水道を通すからという理由にしても高すぎる。以前、羽村市との比較で青梅市は羽村市よりも数十億円も多く水道代を徴収していると計算で出せました。悪いことに使ってるようにしか見えないので、適正な料金に下げて貰いたいです。
32	伝統・文化・生涯学習	文化活動	文化的公共施設(市民会館＝文化ホール)の早急な建設を望みます。
33	伝統・文化・生涯学習	文化活動	羽村市の「ゆとろぎ」やあきる野市のキララホールの様な芸術鑑賞のできる立派なホールを作ってください。

No.	基本方向	施策	意見
34	伝統・文化・生涯学習	文化財	過日、市民の推薦に青梅美術協会様より父を推薦していただいたようです。二俣尾の観清庵には何千枚もの絵が保管されております。青梅市で利用されてかまいません。青梅市立総合病院、りそな銀行、青梅信用金庫、をはじめ飯能の小中学校や図書館にも展示されております。
35	コミュニティ・共創	市民活動	現在ある地域ごと市民センターを存続させて下さい。
36	コミュニティ・共創	見守り・支え合い	<p>私は、第7次青梅市総合長期計画基本構想骨子の基本理念である「多様性を認め合い、みんなが健やかに暮らせるまち」、まちづくりの基本方向である「コミュニティ・共創」について、以下のように思い、感じている旨を意見提出いたします。</p> <p>昨今、新型コロナウイルス感染症によるパンデミック、異常気象の影響、不穏な世界情勢により、様々な食品やライフラインの価格高騰も伴い、多くの人々が、他人にまで心を配る余裕がなくなりつつあります。隣家、近隣に越してこられた住民の挨拶も、近年は見かけません。他人との関わりをもつことに、安心感よりも、リスクや不安感の方が強く感じられる、時代の変化所以かもしれませんが……。</p> <p>現在、青梅市では、経済的にも身体的にも自立した高齢者以外の単身者は、家族の有無に関わらず、多くの住民が孤立しているように感じられます。社会的にも問題視されている孤独死を回避するためにも、不安を抱えて生活している一人一人が安心して年を重ねられるよう、居住地で分けられている自治体とは異なるサポートシステムの見える化、このような案が組み込まれると心強い限りです。終活にしても、余命宣告されていない限り、全ての要件に着手することは困難です。いつ訪れるか予測不可能な未来に、安心して自身の身上を託すには、企業や一個人ではなく、確実に受け継がれる市で、サポートシステムや情報が入手出来る体制のように感じられました。</p> <p>誰しものが、安心して生活出来る未来に繋がるよう、祈念しております。</p>
37	行政経営・行政サービス	行財政運営	中長期計画での行政複式簿記会計をして下さい。一過性ギャンブル収入増、激甚災害復旧資金基金積み立てが本来の姿 特別会計での病院然り、可視化した市民の為の税制運用です。

No.	基本方向	施策	意見
38	行政経営・行政サービス	行財政運営	<p>基本理念、まちづくりの基本方針については、一見総花的で多くの地域でも使えるかな？とも思いますが、特段意見等はありません。言葉での表現も良いのですが、多くの市民と共有すべく、漫画・動画等でのイメージ表現も必要でしょう。</p> <p>懸念は、施策の実行とその変化に対する市民の実感です。まずは基本方針の各項目についてより具体的な落とし込み(ドリルダウン)が必要です。何をどうすれば・どうなれば『その項目は実現したことになるのか?』、KPI(キー・パフォーマンス・インディケータ)も必要でしょう。変化を数値表現する。難しいものは類推目標値の設定も検討し、アンケートも一考。各年度での変化(計画・実績)を可能な限り数値で表現すべきです。より具体的に各年度、前期5年、10年後(ゴール)の施策実施状況と姿を示すべきです(少なくとも前期5年までは)。また、各年度終了時の振り返りも必要でしょう。いざ実施してみてもの変更・改善点も翌年以降に反映する。そこまで提示できないと、毎年同じことを並び上げ、言い訳と結果未達成が想像されます。</p> <p>また、重要なのは実施に際しての財源です。いかにして入金を増やすか?支出を抑える(合理化・効率化)か?どう各施策に割当てするのか?この裏付けがなければ絵に描いた餅となります。当然、施策の見直しや優先度付けも必要となります。こちらも計画と実績や振り返りと以降への反映です。全体コーディネート役と施策実施フォローや予算管理等の組織立った推進チーム作り(ミッションと権限明確化)がポイントです。</p>
39	行政経営・行政サービス	公共施設管理等	<p>市民サービスの劣化がはなはだしい。市民プールの取り壊しや使用とりとめが続くなら、代替えの施設をつくるべき。市内唯一の市民ホールを取り壊しておいて、跡地にどこにでもある会議室を作るなんていったいどのような考えをおもちか。周辺の市には必ずある温水プールも無し。市民に安く利用できるはずの温泉も割引無し。青梅市は市民サービスなんて初めから頭がないとしか思えない。こんな市長や議員なら即刻辞めてほしい。</p>
40	全般	—	<p>現状特色がない!地理的優位性を活かしていない!大胆な選択と集中が必要!経済的な豊かさが諸問題を解決!</p>
41	全般	—	<p>青梅市にも複合施設や商業施設があれば便利だと思います。日の出イオンや村山ダイヤモンドシティのような。子育てについても自然豊かな青梅市。環境を生かした施設や公園、観光スポットの新設、拡大、整備。隣接地からも都心や関東圏からも来客や観光客も見込めるかと思います。より青梅市は住みやすい、生活環境の整った市として見てもらえますし、人口減少にも歯止めをかけられるかと思います。</p>
42	全般	—	<p><まちづくりの基本方向>の構成項目は単独で考えるのではなく、連携し相乗効果を創り出す、という発想が必要だと思います。例えば、「自然・環境・エネルギー」と「地域経済」では『水素を活用した(ゼロカーボンに向けた取組)農業振興(付加価値を生む農業の拡大)』に取組んでいる市内事業者もあります。今後の青梅市の発展には民間企業の知恵を積極的に活用することが重要だと思います。</p>